



2025年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年3月14日

上場会社名 くら寿司株式会社
コード番号 2695 URL <https://www.kurasushi.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 邦彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役広報宣伝・IR本部長 (氏名) 岡本 浩之

TEL 072-493-6189

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期第1四半期の連結業績(2024年11月1日～2025年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期第1四半期	58,556	4.4	1,326	24.1	1,445	22.0	921	27.1
2024年10月期第1四半期	56,110	9.4	1,748		1,853		1,264	

(注) 包括利益 2025年10月期第1四半期 1,856百万円 (57.1%) 2024年10月期第1四半期 1,181百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期第1四半期	23.18	23.18
2024年10月期第1四半期	31.80	31.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年10月期第1四半期	149,879	83,563	39.9
2024年10月期	139,446	72,946	40.5

(参考) 自己資本 2025年10月期第1四半期 59,858百万円 2024年10月期 56,424百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期		0.00		40.00	40.00
2025年10月期					
2025年10月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年10月期 期末配当金40円00銭には、記念配当20円00銭が含まれております。

3. 2025年10月期の連結業績予想(2024年11月1日～2025年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	243,000	3.4	5,000	12.3	5,200	16.5	3,400	5.4	85.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年10月期1Q	41,399,600 株	2024年10月期	41,399,600 株
期末自己株式数	2025年10月期1Q	1,661,097 株	2024年10月期	1,660,997 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年10月期1Q	39,738,569 株	2024年10月期1Q	39,744,441 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提条件その他関連する事項につきましてはP2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年11月1日から2025年1月31日)におけるわが国経済は、世界的な情勢不安の継続や不安定な為替変動などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。外食産業におきましても、原材料価格や人件費の上昇等、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、抗菌寿司カバーやお客様が入替わりやすいように醤油差などの備品を入れ替えるクリーンテーブルなど安心・安全に関するさまざまな取り組みを行いながら、「ビックらポン!」や大手回転寿司チェーンの中で唯一、回転レーンでお寿司を提供しているエンターテインメント性を大切に、回転寿司本来の手軽さと楽しさを追求してまいりました。

店舗開発につきましては、国内1店舗、米国6店舗、台湾1店舗の計8店舗を出店いたしました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、全て直営で683店舗(「無添蔵」4店舗、「くらおさかな市場」1店舗、米国70店舗、台湾59店舗、上海3店舗を含む)となりました。

セグメント業績は次の通りであります。

① 日本

日本国内におきましては、当社の強みである「まぐろ」や「かに」等、質の高い商品を中心としたフェアの展開、人気アニメ「ブルーロック」など話題性の高いコンテンツとのコラボ企画の実施により、売上高は好調に推移いたしました。また、原材料価格の上昇が続く中、商品ごとのきめ細やかな商品設計を継続的に実施しただけでなく、大手回転寿司チェーンの中で唯一、回転レーンでお寿司を提供する特長を生かしたサプライズサービス「プレゼントシステム」の導入を開始するなど、回転寿司本来の楽しさを追求し、競合との差別化の強化に努めました。出店につきましては、「船橋フェイス店」を新規出店いたしました。

また、当社は財務戦略を重視し、さまざまな事業リスクに対応してまいりました。当社におきましては、前事業年度に引き続き実質無借金(現預金の額が有利子負債を上回ること)にて運営しており、当第1四半期会計期間末の自己資本比率は66.3%と財務の健全性を維持しております。

この結果、売上高429億77百万円(前年同期比0.5%増)、経常利益14億97百万円(前年同期比28.3%減)となりました。

② 北米

米国子会社 Kura Sushi USA, Inc. (KSU) におきましては、積極的な新規出店とコラボ企画の展開により好調な売上高となりました。また、売上原価、管理部門の経費の抑制に努めたことで、収益は改善されました。出店につきましては、オレゴン州の「ビーバートン店」等6店舗を新規出店し、順調に店舗展開を図っております。

この結果、売上高96億5百万円(前年同期比25.2%増)、経常損失1億37百万円(前年同期は経常損失2億76百万円)となりました。

③ アジア

台湾子会社 亞洲藏壽司股份有限公司 (KSA) におきましては、台風等天候不良の影響はありましたが、人気アニメ「クレヨンしんちゃん」とのコラボ企画の展開等により売上高、利益は順調に推移いたしました。また、出店につきましては、新北市に「板橋遠科店」を新規出店いたしました。

この結果、売上高60億40百万円(前年同期比5.4%増)、経常利益は85百万円(前年同期比101.2%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高585億56百万円(前年同期比4.4%増)、経常利益14億45百万円(前年同期比22.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億21百万円(前年同期比27.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は、1,498億79百万円となり、前連結会計年度末と比較して104億33百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が51億00百万円、有形固定資産が47億16百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して1億83百万円減少し、663億15百万円となりました。これは、主に固定負債のリース債務が26億68百万円増加した一方で、買掛金が3億72百万円、未払法人税等が13億96百万円、流動負債のその他が9億52百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、連結子会社の増資等に伴い、資本剰余金が35億76百万円、非支配株主持分が68億94百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して106億17百万円増加し、835億63百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月11日に公表いたしました業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,043	28,143
売掛金	5,672	6,248
原材料及び貯蔵品	3,016	2,956
その他	2,574	2,772
流動資産合計	34,307	40,120
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	38,004	39,953
使用権資産(純額)	28,759	31,662
その他(純額)	22,606	22,471
有形固定資産合計	89,370	94,086
無形固定資産	1,573	1,694
投資その他の資産		
長期貸付金	5,103	5,009
差入保証金	7,302	7,454
その他	1,789	1,512
投資その他の資産合計	14,195	13,977
固定資産合計	105,139	109,758
資産合計	139,446	149,879
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,150	7,778
短期借入金	1,130	1,148
未払金	9,268	9,041
未払法人税等	1,949	552
その他	10,478	9,525
流動負債合計	30,978	28,046
固定負債		
リース債務	31,338	34,006
資産除去債務	3,218	3,304
その他	965	958
固定負債合計	35,521	38,268
負債合計	66,499	66,315
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,005	2,005
資本剰余金	10,900	14,476
利益剰余金	42,726	42,058
自己株式	△2,003	△2,003
株主資本合計	53,628	56,536
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,795	3,322
その他の包括利益累計額合計	2,795	3,322
新株予約権	1,932	2,220
非支配株主持分	14,589	21,484
純資産合計	72,946	83,563
負債純資産合計	139,446	149,879

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
売上高	56,110	58,556
売上原価	23,538	24,177
売上総利益	32,571	34,379
販売費及び一般管理費	30,823	33,052
営業利益	1,748	1,326
営業外収益		
受取利息	139	100
受取手数料	45	41
雑収入	29	30
為替差益	—	54
営業外収益合計	214	225
営業外費用		
支払利息	88	97
為替差損	16	—
雑損失	4	10
営業外費用合計	108	107
経常利益	1,853	1,445
特別損失		
固定資産除却損	13	9
店舗契約解約損	10	—
特別損失合計	23	9
税金等調整前四半期純利益	1,830	1,435
法人税、住民税及び事業税	614	327
法人税等調整額	105	246
法人税等合計	720	574
四半期純利益	1,110	861
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△153	△59
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,264	921

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
四半期純利益	1,110	861
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	—
為替換算調整勘定	70	994
その他の包括利益合計	71	994
四半期包括利益	1,181	1,856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,283	1,448
非支配株主に係る四半期包括利益	△101	407

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
減価償却費	2,333百万円	2,434百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	日本	北米	アジア	計		
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	42,706	7,674	5,729	56,110	—	56,110
外部顧客への売上高	42,706	7,674	5,729	56,110	—	56,110
セグメント間の内部 売上高又は振替高	67	—	—	67	△67	—
計	42,773	7,674	5,729	56,177	△67	56,110
セグメント利益又は 損失(△)	2,087	△276	42	1,853	—	1,853

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	日本	北米	アジア	計		
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	42,910	9,605	6,040	58,556	—	58,556
外部顧客への売上高	42,910	9,605	6,040	58,556	—	58,556
セグメント間の内部 売上高又は振替高	66	—	—	66	△66	—
計	42,977	9,605	6,040	58,623	△66	58,556
セグメント利益又は 損失(△)	1,497	△137	85	1,445	—	1,445

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。